

記	
(報告事項)	
1. 第34期(自平成25年9月1日 至平成26年8月31日)事業報告の内容、連結計算書類の内容並びに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件	
2. 第34期(自平成25年9月1日 至平成26年8月31日)計算書類の内容報告の件	
本件は、上記の内容を報告いたしました。	
(決議事項)	
第1号議案	剰余金の処分の件 本件は、原案どおり承認可決されました。期末配当金は、1株につき5円と決定いたしました。
第2号議案	取締役10名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、宮嶋宏幸、川村仁志、野口進、浦西友義、湯本善之、安部徹、安藤広司、木村一義、生井俊重、佐藤正昭の10氏が再任され、それぞれ就任いたしました。なお、生井俊重、佐藤正昭の2氏は会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
第3号議案	監査役1名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、岸本裕紀子氏が再任され、就任いたしました。なお、岸本裕紀子氏は会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
第4号議案	補欠監査役1名選任の件 本件は、原案どおり承認可決され、平井貞雄氏が選任されました。
以 上	

株主メモ
証券コード 3048
事業年度 毎年9月1日～翌年8月31日
剰余金の配当基準日 2月末日、8月31日
定時株主総会 毎年11月
株式の売買単位 100株
株主名簿管理人及び特別口座管理機関 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
公告方法 電子公告により当社ホームページにて掲載します。 (http://www.biccamera.co.jp/ir/library/index4.html) ただし、やむを得ない事由によって、電子公告による公告をすることができない場合には、日本経済新聞に掲載して行います。

株主優待情報

“お買物優待券”のご利用方法



「ビックカメラ」「コジマ」「ソフマップ」の店舗でご利用できます



「ビックカメラ.com」と「ソフマップ.com」でご利用できます

※インターネット通販でのご利用方法の詳細は、ご利用の通販サイトでご確認ください。

有効期限

2月末日基準日(5月発送) ▶▶▶ 発行年の11月30日まで
8月末日基準日(11月発送) ▶▶▶ 発行翌年の5月31日まで

ご利用の際の
ご注意点

▶お買物優待券のご利用金額分につきましては、当社グループのポイントは付きません。

▶有効期限を過ぎたお買物優待券はご利用いただけません。

ご優待内容

当社株式の保有内容に応じ、1枚あたり1,000円のお買物優待券を贈呈いたします。

所有株式数 に応じた株主優待

ご所有株式数	2月末日(基準日) 贈呈内容	8月末日(基準日) 贈呈内容
100株以上500株未満	2,000円	1,000円
500株以上1,000株未満	3,000円	2,000円
1,000株以上10,000株未満	5,000円	5,000円
10,000株以上	25,000円	25,000円

保有期間 に応じた株主優待

継続保有期間	8月末日(基準日) 贈呈内容
1年以上2年未満継続保有(100株以上) 半期ベースで連続3・4回同一株主番号で株主名簿に記録又は記載	1,000円
2年以上継続保有(100株以上) 半期ベースで連続5回以上同一株主番号で株主名簿に記録又は記載	2,000円

ビックカメラのポイントカードは「お得」に加え、製品のリコール情報も発信する「安心カード」です。

ビック特価がさらにお得になります。
ビックポイントカード

お支払い・ご利用金額に応じたポイントサービス。貯まったビックポイントは、1ポイント1円に換算して次のお買い物にお使いいただけます。



新しいビックポイントカード
ビックカメラ JMB WAONカード

お買い物でビックポイントかJALのマイルから、貯めるポイントのご選択ができるほか、イオンの電子マネー「WAON」でのお支払いもできます。
(日本航空・イオン提携)

クレジット機能付

ビックカメラSuicaカード

クレジットでのお支払いでも、現金と同率のポイント還元。貯まったビックポイントを電子マネー「Suica」にチャージできるなど便利なサービスが付いた最強カード。
(JR東日本提携)

ビックカメラJQ SUGOCAカード

ビックカメラでのポイント特典はもちろんアミューズなどJR九州の駅ビルでの割引特典もあります。またJQポイントとビックポイントの相互交換、電子マネー「SUGOCA」へのチャージが可能。
(JR九州提携)

ビックカメラJ-WESTカード

ビックカメラでのお買い物にご利用いただくとビックポイントとJ-WESTポイントの両方が貯まります。
(JR西日本提携)

ビックカメラ

証券コード:3048

より詳細なIR情報はWebをご覧ください。
<http://www.biccamera.co.jp/ir/>

ビックカメラ IR 検索

第34期 報告書 2013.9.1 >>> 2014.8.31

NEWS & TOPICS

「BIC SIM」の専用受付カウンター設置店舗が拡大！

ビックカメラ・ソフマップの「都市」+コジマの「都市近郊」

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

■企業理念「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」を目指して

当期も接客力や専門性の向上に加え、インターネット通販といった店舗以外の販売チャネルにも力を入れてまいりました。また連結子会社のコジマでは不採算店の閉鎖を進める一方、一部既存店を当社の品揃えや販売手法を取入れた新ブランド店舗、「コジマ×ビックカメラ」店に改装し、当社グループ一体となって販売力の強化に努めてまいりました。

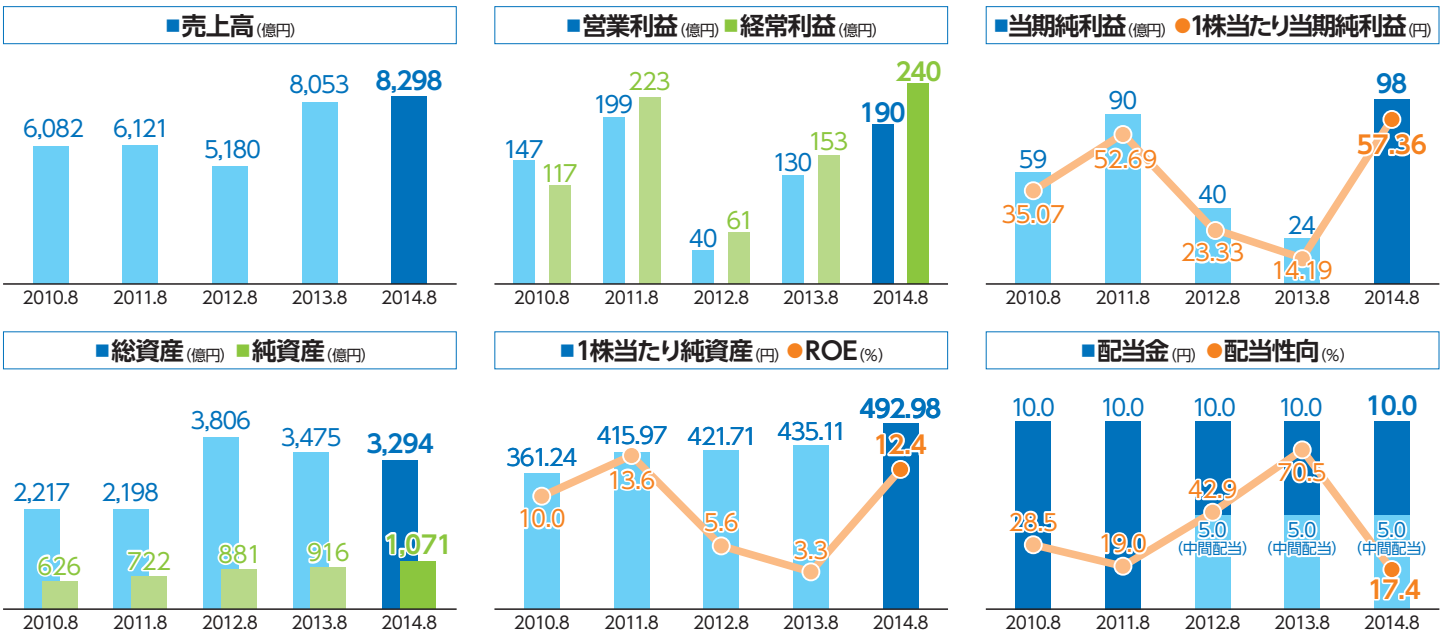
この結果、売上高は過去最高となる前期比3.0%増の8,298億円を達成することができました。

商品別の動向では、節電・省エネ・高機能な高付加価値の冷蔵庫、洗濯機、掃除機などの商品、大画面・高画質のテレビや、パソコン本体等の販売が順調に伸びました。

■経常利益・当期純利益は過去最高

コジマとの間では商品仕入の一元化を実現し、店舗運営、販売促進や人材交流などによる連携を通じ効率化を図ってまいりました。

連結財務ハイライト



※ 当社は、2014年3月1日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。1株当たり情報及び配当金に関しましては、各期を比較しやすいように分割考慮後の金額を記載しております。

また当社においても店舗オペレーションや物流の効率化等によるコスト低減への取組みを継続してまいりました。

この結果、営業利益は前期比46.2%増の190億円、経常利益は56.8%増の240億円、当期純利益は304.3%増の98億円となり、経常利益、当期純利益は過去最高となりました。

■今後の取り組み

当社グループは、「生産性の向上」と「持続的な成長」を2大戦略に掲げ、グループの企業価値の向上に努めてまいります。

なお当社グループでは、現在、ビックカメラやコジマ、ソフマップのPOSレジや会計管理、インターネット通販といった各種システムの統合を進めておりますが、このシステム統合の実現により、生産性が大きく向上するものと見込んでおります。

今後とも皆様方の一層のご支援ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長
宮嶋 宏幸





NEWS & TOPICS

注目ニュースをお届けします。

BIC SIM

powered by IIJ

オリジナルSIMカード「BIC SIM」の 受付・相談カウンターを導入

当社オリジナルSIMカードの「BIC SIM」の相談や設定を承る、「BIC SIMカウンター」を本年6月に初めて有楽町店に開設しました。これまで音声通話に対応した「BIC SIM」は、お手続きからお引渡しまで約1週間の時間が必要でしたが、このカウンターではその時間を大幅に短縮し、その場でお引渡しまで行います。また、「BIC SIMって何?」「設定はどうするの?」といった疑問にもお答えしています。なお、現在は8店舗でサービスを提供しており、今後も拡大予定です。



「BIC SIM」とは

スマートフォンやタブレットパソコンなどで手軽にインターネットやメールなどを楽しむことができる当社オリジナルのSIMカードです。月々の利用料金は複数のプランを提供しておりますが、最も手軽な「ミニマムスタートプラン」では、月々900円(税抜)で2GBのLTEデータ通信と公衆無線LANをご利用できます。

(注) SIMカードは月々の料金とは別にご購入が必要です。

「BIC SIM」の詳細な情報は ⇒ <http://www.biccamera.com/bicbic/jsp/w/service/bicsim/index.jsp>

ビック超速便 がスタート

本年4月より一部店舗でスタートした「ビック超速便」が、ビックカメラ全34店でご利用いただけるようになりました。「ビック超速便」は合計5,000円(税抜)以上の商品購入で、当社指定エリアへの配送を無料、かつ最短30分でお届けするサービスです。また時間帯の指定も可能で、購入商品と同分類の商品なら1点を無料で下取りします。

配送料

無料

すぐにお届け!

最短30分

当社独自のサービス をお試しください

ビックカメラグループのソフマップのパソコン専門店として培ってきた高度な技術や知識を活かしたサポートサービスや、業界最大規模の中古品の取扱いを活用した独自のサービスを提供しています。

① らくらくオンラインサポート

自宅に居ながらパソコンや周辺機器の初期設定やトラブル対応などを受けられるサポートサービスをパッケージ化し提供しています。

② 中古品の買取りや下取り

新しい商品を購入される際、現在使用中の電化製品を買取りや下取りに出していただくことで、リーズナブルな買替えを提案するとともに循環型社会の形成にも貢献しています。

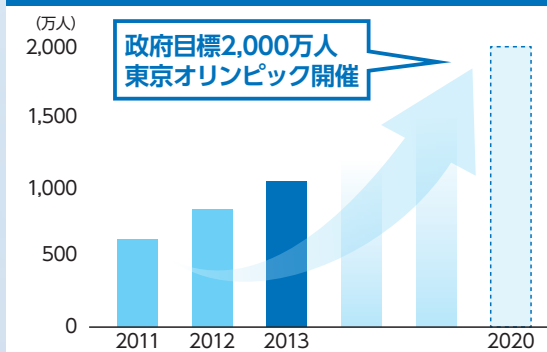


注目される訪日外国人の国内消費

訪日外国人の数が2013年に1,000万人を超え、「インバウンド需要」と呼ばれる訪日外国人の国内消費への注目度が高まっています。観光やレジャー目的で日本を訪れる外国人の旅行中の支出のうち国内での買物は大きなウェイトを占めますが、観光ルートや時間的制約などからその多くは当社店舗の立地と重なる東京や大阪などの繁華街でされています。

また、本年10月に訪日外国人を対象とした免税制度の範囲が拡大され、当社取扱商品である医薬品、日本酒やワインといった酒類等の消耗品が対象になるなど、当社における「インバウンド需要」は今後も一層の拡大が見込まれます。

訪日外国人の推移



ビックカメラグループの店舗展開

「都市」のビックカメラ・ソフマップ+「都市近郊」のコジマ

ビックカメラグループは、大都市圏を中心に全国に220店舗を展開しています。特に人口流入が顕著な首都圏において、ビックカメラが都心の駅前に、コジマが都市近郊部に店舗展開することで、効率的な店舗ネットワークを形成しております。

その中で、2013年6月からコジマの従来の店舗について、ビックカメラの品揃えや販売手法を取り入れた新ブランド店「コジマ×ビックカメラ」への改装を進めています。おかげさまで多くのご支持をいただき、現在57店舗まで拡大しています。

● **ビックカメラ** 37店*
● **コジマ** 149店
● **ソフマップ** 34店

*ビックアウトレットの3店舗を含む

全国に
220店舗

(2014年8月末日現在)

中国・四国・九州・沖縄

20店舗

●4店 ●12店 ●4店

中部
25店舗

●3店 ●20店 ●2店

近畿
22店舗

●2店 ●11店 ●9店

北海道・東北

20店舗

●1店 ●18店 ●1店

関東

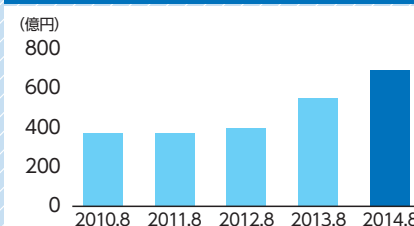
133店舗

●27店 ●88店 ●18店

インターネット通販でもビックカメラグループが便利です

ビックカメラグループのインターネット通販売上高は700億円程になり、業界最大規模に成長しました。店舗網を補うことを目的として2004年に開始しましたが、現在ではお客様のライフスタイルの変化もあり、店舗の営業時間外やスキマ時間を活用した利用など、時間を補うサービスとして成長を続けています。インターネット通販サイトは、ビックカメラ、コジマ、ソフマップそれぞれが運営し、楽天やAmazonなどのインターネット通販モールにも出店しておりますので、お好みに応じた通販サイトでお買物をしていただくことができます。

インターネット通販売上高推移



全品・全国送料無料

ビックカメラ.com

<http://www.biccamera.com/>

ビックカメラ

検索



iPhone/Android 公式アプリ (無料)



ビックカメラ アプリ

検索



コジマ

<http://www.kojima.net/>

コジマ

検索

ソフマップ

<http://www.sofmap.com/>

ソフマップ

検索

携帯電話・スマートフォンからは
モバイルサイトへ